

## 家庭・地域と共に子どもを育てる仕組みづくり

先週、二島地域協育ネット協議会・二島幼小中学校運営協議会が開催されました。学校・園における課題を家庭・地域と共有しながら、地域で育てたい二島っ子像を共有し、連携しながら子どもたちをよりよく育てるための仕組みづくりのスタートです。「二島で育てたい子ども像」については、昨年度、幼・小・中教員と学校運営協議会委員とで熟議を開催し、下の5つの案が出されました。

- ☆ アウトプット≧インプットのできる子
- ☆ 人も場所も含めた「二島」を大切にする子
- ☆ 自分・人・地域・世界のために生きる二島っ子
- ☆ ふるさとを大切にする子
- ☆ 自分のよさを生かし、地域や社会に貢献する二島っ子

少人数の中で学ぶ二島っ子には、いろいろな人と関わり、多様性の中で生きる力を育てることが必要です。同時に、グローバル社会に生きる中では、自己のアイデンティティをしっかりともつことが大事です。昨年度の熟議を受け、二島で育つ子どもたちには、自分たちのふるさと「二島」を知り、愛し、大切にすることを育てることが大切だと考えました。

少子高齢化時代に生きる子どもたちには、大人たちの大きな期待がかかっています。と同時に、大人たちが、しっかり子どもたちを育てることが、未来の社会をよりよくすることにつながります。今年度は、そのために我々がそれぞれの立場でできることを具体的に考えていければと思います。

あわせて、幼小中の連携も強化したいと思います。今年度は特に、幼・小・中の育ちをつなげることを考え、15歳の子どもがあるべき姿を目指した、幼小中連携カリキュラムの作成に取り組みます。

## 読書を通じた家庭との連携

二島っ子たちの学力における課題の1つは、「読み取る力」です。全国学力学習状況調査や県の確認問題でもその傾向が表れています。その原因の1つと考えられるのは、読書量・読書時間の少なさです。

学校では、毎日の昼休み後に「読書タイム」を設けたり、学校にやってくる「ぶっくん」の利用を呼びかけたりしていますが、継続して自主的に読書をする子どもはある程度限られています。また、学校ではなかなか読書時間を十分に確保できないのが現状です。そこで、ご家庭との連携の中で、ぜひ取り組んでいただきたいことの1つが「家族みんなで健康でー」における家庭読書です。

昨年度、この「家族みんなで健康でー」について、次のようなことをお伝えしました。

二島地区では、毎月2日、12日、22日を「かぞくみんなで健康でー」としています。二島小学校では、今年度、この日を「心身共に健康な子を育てるために家族での過ごし方をみんなで考える日」としたいと思います。

お子様が心身ともに健康に育つように、2のつく日には、ご家族が改めて子育てについて向き合い、それぞれのご家庭のお考えのもとでの取り組みをしていただきたいと思います。

それぞれのお子様の実情に合わせて、本校児童の大きな課題である「読書量の少なさ」の解消に向け、ご協力いただける日があれば大変幸せです。そして、「読み取る力」のために、お子様の読書後に「どんなお話だった？」と尋ねていただけるとさらに助かります。



## 子どもたちの命を守る

先日、二島地区青少年健全育成協議会がありました。ここでは、地域ぐるみで子どもたちを守り育てるための活動をします。

学校では、子どもたちを守るためのシステムを構築していくと共に、教職員の研修や訓練、また、子どもたち対象の防犯教室などを継続しています。しかしながら、昨今は学校の外で子どもの安全が脅かされる事案が続いています。家庭・地域と共に子どもたちの安全をどう守ることができるのか、共に考えることができたら、と思っています。見守り隊の方々にはいつも子どもたちの安全な登校のためのご協力をいただき、大変ありがとうございます。

なお、子どもたちの登下校中に何か異変を感じた時には、その場に駆けつけてくださるようお願いします。



## コラム

### 「思いやり」について考えること

- ☆ オーストラリアでは、ドアを開けてもらったり、道をゆずってもらったりした時、自然に「サンキュ」という言葉が聞かれ、だれかと肩が当たったら、すぐに「Sorry!」という言葉が聞かれたものです。韓国では、お年寄りが電車で立っていたら、若い人たちがさっと席を譲る姿が見られます。
- ☆ 実家（兵庫県）に帰ったとき、びっくりしたのは、誰かが自分のためにしてくれたことに対して全く反応を示さなかったり、お年寄りがシルバーシートの前に立っていても、知らんぷりでそこに座り、スマホをいじっていたりする人の多さです。（山陽電車のシルバーシートは、ほぼ若者の専用席となっています。）  
これらは、日本人の奥ゆかしさからくるものでしょうか？それとも日本人は、やはり恥ずかしがり屋なのでしょうか？
- ☆ 二島っ子たちは、日常的に「小さな親切」をたくさんしています。たとえば、だれかのお手伝いをしてあげたり、困っている友だちを助けたり…。廊下で出会った人に目礼をするのも、横断歩道を渡り終えた時に帽子を取って車の人たちに頭を下げることも、れっきとした「小さな親切」ですね。
- ☆ 身の回りのそんな小さな親切を見つめ直すことで、子どもたちのよさも見えてきます。子どもたちの「小さな思いやり」を教師はちゃんと評価し、子どもに返すことが必要です。あわせて、子どもたちが、自分がしてもらった「小さな思いやり」に気付くことも大事だと思います。それが、相手の「思いやり」に気付くアンテナの感度を高めることだと思います。
- ☆ だれかが自分のために何かをしてくれたら、それにちゃんと気付き、ちゃんと反応すること。こうした空気が、「みんなの心を豊かにする」社会をつくるのかもしれないなあ、と思いました。



## 修学旅行で訪れた「ヒロシマ」

6年生たちが修学旅行で広島市の平和公園を訪れました。広島は大きな街です。多くの高層ビルやおしゃれなお店に二島っ子たちもキョロキョロ。しかし、ここは、74年前には廃墟の町でした。

1945年8月6日の朝、この町では、戦争中とはいえ、いつもと同じように時間が流れていました。ところが、そこにいた人たちが一瞬にして命を失い、生まれ育ったいつもの町が一瞬にして消えてしまう、ということが起こったのです。そう、この地に原爆が落とされたのです。

この3日後に、長崎にも原爆は落とされています。そして、それ以降、今日に至るまで、人類は戦争で原子爆弾を使っていません。それは、亡くなった方々、大きく傷ついた方々が、その命、その身をもって世界中の人々にその恐ろしさを伝えてくれたからだと思います。

子どもたちは、被爆のため亡くなった子どもたちを慰霊する「原爆の子の像」の前に立ち、平和宣言を述べ、「おりづる」の歌を歌いました。そして、原爆によって命を亡くした方々のご冥福をお祈りし、傷ついた人や今もまだ苦しんでいる人のことを思い、これからも平和な世の中が続くことを願い、黙祷しました。



【平和集会の様子】

その後、子どもたちは平和公園内をガイドさんと共に歩き、かつては、にぎやかな街並みが続いていたその場所が原爆によって壊滅し、子どもたちが歩く地面の下にそのまま埋まっているという話を聞いたり、それが分かる地層を見学したりしました。また、平和公園から出て、原爆落下点や被爆地蔵も見学しました。その場所が教えてくれる貴重な体験です。原爆ドーム前のがれきが散在する河岸や、原爆によって家を失った人々が戦後も長く住んでいた場所でも、子どもたちの学びが体験と重なっていきました。

次に子どもたちが訪れたのは、捕虜収容所跡。自国の原子爆弾によって命を落としたアメリカ人たちが収容されていた場所です。戦争というものがいかに不条理でむごいものかを感じさせられます。



【捕虜収容所跡にて】

翌日、宮島を訪れた子どもたちは、これまでに慣れ親しんだ英語表現を使って、外国人観光客との会話に挑戦し、多くの外国の方々と会話をすることができました。印象的だったのは、皆さんがとても好意的で、子どもたちとの会話を心から喜んでくれたことです。子どもたちがそれぞれの方に差し上げた折り鶴にも大変喜んでくれました。



【アメリカから観光に来られていた方たちと】

原爆を作ったのも、落としたのも人間。平和も戦争も人間の心が作り出すものです。広島を訪れ、平和について学んだ子どもたちが、これからも平和な世の中が続くこと、そして、今私たちが生きていることが当たり前ではないことをあらためて考えてくれることを願っています。

## 5月の二島っ子たち



1年生をむかえる会



「鉄棒検定」



4年 環境学習



1・2年生 梅もぎ



3・4年 玉ねぎ収穫



3年 二島たんけん



「自転車教室」



6年 英会話の練習

詳しい様子は、二島小学校のホームページで紹介しています。

## 6月の行事予定

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 2 (日) 《かぞくみんな健康デー》    |                     |
| 3 (月) 6年振替週休日         |                     |
| 4 (火) さわやか朝会・プール清掃    |                     |
| 5 (水) 歯磨き指導 (1年)      |                     |
| 6 (木) 芋の苗植え (1・2年)    |                     |
| 委員会活動 ALT             |                     |
| 7 (金) 全校遠足・教育実習終了     |                     |
| 8 (土) サタデープラン         |                     |
| 10 (月) 教育実習開始 (栄養教諭)  |                     |
| 11 (火) 水泳指導開始・おはなしポック |                     |
| 12 (水) 《かぞくみんな健康デー》   |                     |
| 13 (木) クラブ活動・ALT      |                     |
|                       | 16 (日) 人権参観日・教育講演会  |
|                       | 17 (月) 振替週休日        |
|                       | 18 (火) 教育実習開始       |
|                       | 20 (木) ALT          |
|                       | 22 (土) 川東地区親睦球技大会   |
|                       | 《かぞくみんな健康デー》        |
|                       | 23 (日) 資源回収・サタデープラン |
|                       | 26 (水) 集金日          |
|                       | 27 (木) ALT・クラブ活動    |
|                       | 28 (金) 第2回PTA本部役員会  |

